



日 鶏 協 ニ ュ ー ス

一般社団法人日本養鶏協会 2024年5月号

INDEX

・ 令和6年度臨時総会が開催されました	1
・ 国際養鶏養豚総合展2024 出展	2
・ 中央鶏卵規格取引協議会からのお知らせ （令和6年度鶏卵規格取引研修会を開催）	3
・ 鶏卵公正取引協議会からのお知らせ （令和5年度試売調査の結果 について）	4
・ 統計データ	5
・ 協会活動報告	6

令和6年度臨時総会が開催されました

令和6年4月18日「（一社）日本養鶏協会 令和6年度臨時総会」が開催されました。

前専務理事退任に伴う理事の補充について候補者1名の推薦があり、令和5年度第11回理事会にて本臨時総会において決議すべき理事候補者として選定され、定款第22条第1項に基づき承認を求めたものです。

米山会長が挨拶の後、高松筆頭副会長が議長として選出され、提出された議案について審議した結果、第1号議案は原案通り可決され、**石井 馨氏（（一社）日本養鶏協会 前業務第二部長）**が選任され、臨時総会後の「第1回理事会」において専務理事に選定されましたのでお知らせします。



開催日時 : 令和6年4月18日（木）11:00~11:15

馬事畜産会館 2F 第2・3会議室

開催場所 : 〒104-0033 東京都中央区新川2丁目6番16号

TEL 03-3297-5515

議案 : 第1号議案 理事1名選任に関する件



国際養鶏養豚総合展2024 出展

第10回目となる「国際養鶏養豚総合展2024」が、4月24日から3日間の日程でポートメッセなごや第1展示館において開催されました。

初日9:30からの開会式には、主催者である森山裕公益社団法人中央畜産会会長とともに共催者である当養鶏協会米山大介会長、また、来賓として大村秀章愛知県知事、渡邊洋一農林水産省畜産局長が出席し、あいさつの後、テープカットが行われました。

当協会は「たまご知識普及会議」と共同でブースを出展し、「魅力あふれる安全安心の国産鶏卵」の冊子と要約版を来場者へ配布するとともに、知識普及会議が取り組む「食育サポート」のツール紹介を行いました。

2日目午後には、「JAPAN EGG AWARD 2024」の選考式が行われ、「たまごかけごはんの向こう側と日本の鶏卵の未来」で一般社団法人日本たまごかけごはん研究所の上野貴史（うえのたかふみ）氏が初代 JAPAN EGG AWARD の栄冠を手に入れました。

【開催概要】

名称：国際養鶏養豚総合展 2024

会期：2024年4月24日(水)～26日(金)

10:00～17:00(最終日のみ16:00まで)

会場：ポートメッセなごや第1展示館

主催：公益社団法人中央畜産会(協力：養鶏協会、養豚協会、食鳥協会)

開催規模：約250社

■国際養鶏養豚総合展 2024

<https://ipps.gr.jp/>



中畜：森山会長、当協会：米山会長らが出席し、テープカットが行われた。



中央鶏卵規格取引協議会からのお知らせ

令和6年度 鶏卵規格取引研修会を開催いたします

本年度の鶏卵規格取引研修会を下記の通り開催いたします。

鶏卵規格取引要綱（農林水産省事務次官通知）に基づき、新たに鶏卵の格付け責任者（卵重計量責任者）となる方及び格付け責任者の指導を行う方は、本研修を受講して下さい。

応募要領等詳細につきましては、中央鶏卵のホームページに掲載しています。



定員になり次第締め切りますので、お申し込みはお早めに。

記

1. 開催日時

【東京会場】令和6年10月18日（金）10:00～16:30

【京都会場】令和6年11月1日（金）10:00～16:30

2. 開催場所

【東京会場】KFC Hall&Rooms

〒130-0015 東京都墨田区横網1丁目6-1

【京都会場】JA京都会館

〒601-8585 京都市南区東九条西山王町1

3. 定員

【東京会場】70名（予定）

【京都会場】70名（予定）

4. 応募要領等詳細（5/10HPにアップします）

http://www.jpa.or.jp/chuo_root/workshop/index.html

【お問い合わせ】

中央鶏卵規格取引協議会 事務局 https://www.jpa.or.jp/chuo_root/

Tel : 03-3297-5515



鶏卵公正取引協議会からのお知らせ

令和5年度 鶏卵の試買調査の結果 について

生食用として一般消費者に販売される国産殻付き鶏卵の表示の適正化を図るため、平成21年に公正取引委員会の承認を得て鶏卵公正取引協議会が設立されました。協議会では毎年、公正マークの付された商品の中から市販品買入れ調査を行い表示の確認を実施してきました。また、公正マーク以外の商品についても試買を行い、その表示が公正競争規約や食品表示法に適合しているかどうかの確認を行い、不適当と判断されるものについては、これを是正するよう働きかける活動を行っています。

全国女性団体連絡協議会（2022年名称変更、旧全国地域婦人団体連絡協議会）に協力を頂き無作為に量販店等で購入した40商品について、事業者数は32社、うち鶏卵公正取引協議会の会員数は11社で6商品が公正マーク品でした。

- 40商品の内訳：【栄養表示卵等は14商品、その他の普通卵は26商品】
- 購入県：【岩手県、山形県、岐阜県、滋賀県、鳥取県、山口県、大分県、沖縄県にて各5パックを購入】

鶏卵の購入日は、令和5年12月19日（火）～22日（金）

調査内容は、

- 1) 食品表示法および食品表示基準にラベルの表示内容が適合しているか
- 2) 公正競争規約及び施行規則に表示内容が準じているか
- 3) 農水省規格品に関しては、鶏卵規格取引要綱に準じた表示がなされているか

結果につきましては、鶏卵公正取引協議会のホームページよりご確認ください。

https://www.jpa.or.jp/keiran_root/

【お問い合わせ】

鶏卵公正取引協議会 事務局

Tel : 03-3297-5516



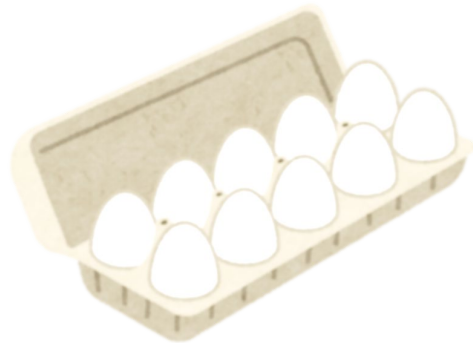
統計データ



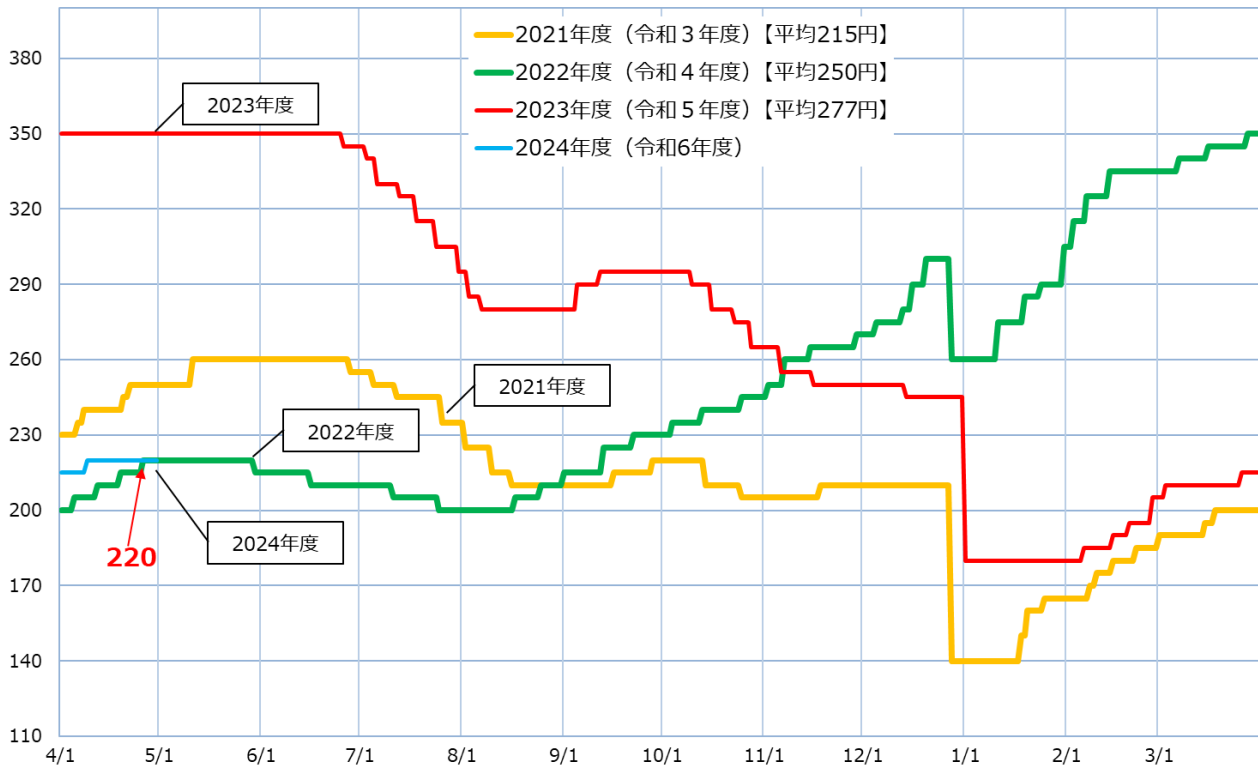
鶏卵相場動向 — 過去10年間の4月相場 東京全農Mサイズ 円/kg

	平均値	高値	安値
平成27年	227	253	214
平成28年	215	233	209
平成29年	227	250	214
平成30年	179	203	164
令和元年	174	203	164
令和2年	202	230	174
令和3年	241	270	224
令和4年	211	240	194
令和5年	350	374	344
令和6年	219	244	209
平均値	225	250	211

令和6年4月の鶏卵相場（東京全農Mサイズ）の高値244円は、過去10年の平均値250円を6円下回り、安値209円は、過去10年の平均値211円を2円下回っています。



鶏卵相場推移 2021年度～2024年度 東京全農Mサイズ 円/kg



鶏卵相場は3月末の215円から上昇し、220円となりました。



鶏卵関係主要計数 ―― 令和6年2月までの年間の主要計数推移

注：雛餌付羽数は全国推定値

	雛餌付羽数(出荷)		配合飼料出荷量		家計消費量		鶏卵相場	
			成鶏用		一人当たり		東京全農M	
	数量(千羽)	前年比	数量(千ト)	前年比★	数量(g)	前年比	前年	本年
5年 3月	9,470	102.4%	475	92.3%	828	86.3%	195	343
4月	8,715	98.6%	436	89.6%	846	92.2%	211	350
5月	9,349	100.5%	462	97.0%	833	89.0%	219	350
6月	9,641	114.1%	443	90.9%	817	94.9%	213	349
7月	9,325	103.4%	428	96.9%	813	88.8%	205	320
8月	8,694	102.5%	434	93.0%	859	97.9%	204	282
9月	8,053	102.9%	427	92.4%	849	96.2%	223	292
10月	8,801	104.7%	457	97.3%	891	93.2%	239	283
11月	8,671	98.9%	466	96.6%	876	96.2%	262	254
12月	9,584	105.6%	501	98.4%	951	100.8%	284	247
6年 1月	7,545	89.0%	456	102.3%	898	100.0%	280	180
2月	7,631	92.1%	453	106.9%	891	105.0%	327	190
1年間合計平均(%)	105,479	101.2%	5,438	96.1%	10,353	95.0%	239(平均)	287(平均)

- ・雛餌付羽数は、7,631千羽（前年比92.1%）と前年比7.9%減となりました。
- ・配合飼料出荷量は、453千トン（前年比106.9%）と前年比6.9%増となりました。
- ・鶏卵の家計消費量は891グラム（前年比105.0%）と前年比5.0%増となりました。
- ・鶏卵相場は、前年平均の137円安を示しました。
- ・配合飼料出荷量 前年比★は、生産量の前年比となります。

協会活動報告

鶏卵生産者経営安定対策事業 (<http://www.jpa.or.jp/stability/>)

① 価格差補填事業参加者の

契約数量（単位：t）

令和3年度	1,840,695
令和4年度	1,794,699
令和5年度	1,731,712
令和6年度	1,824,301

② 標準取引価格

令和6年4月 214.41円/kg

③ 令和6年度

鶏卵生産者経営安定対策事業の基準価格

補填基準価格 222円/kg

安定基準価格 202円/kg

日鶏協ニュース 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)

Tel：03-3297-5515 Fax：03-3297-5519 発行日：2024年5月9日

編集・発行責任者：石井 馨 (info@jpa.or.jp)